＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	台風地震に強い九州樹の家
グループの名称	樹の家創る築優会
直近採択グループ番号	06-0241-0694

（グループ代表者）

代表者名	熊谷　善行	代表者印
代表者所属先	有限会社熊谷建設	
代表者所在地	福岡県朝倉市古毛1498	
代表者電話番号	09-4652-3639	

（グループ事務局）

事務局事業者名	坂本産業株式会社	
事務局担当者名	保志場　孝一	印
事務局郵便番号	830-0032	
事務局所在地	福岡県久留米市東町27-13	
事務局電話番号	09-4283-1717	
事務局FAX	09-4283-8635	
事務局担当者E-mail	sakamoku3@eagle.ocn.ne.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	台風地震に強い九州樹の家
２．グループの名称(必須)	樹の家創る築優会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0241-0694
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	熊谷　善行
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社熊谷建設
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県朝倉市古毛1498
９．グループ代表者電話番号(必須)	09-4652-3639
１０．グループ事務局事業者名(必須)	坂本産業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	保志場　孝一
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	830-0032
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県久留米市東町27-13
１４．グループ事務局電話番号(必須)	09-4283-1717
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	09-4283-8635
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	sakamoku3@eagle.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	20	
Ⅵ．施工	21	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	合法木材	全国	合法木材証明制度	3	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		13	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	13	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		14	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	14	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	12	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		9	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	9	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	長寿命型・高度省エネ型については、当初は1社当たり1棟として配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
40	Ⅰ － 1	朝倉森林組合		838-0068	福岡県朝倉市甘木2010番一3	0946-22-4411
44	Ⅰ － 2	株式会社 九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
44	Ⅰ － 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅰ － 4	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878番地	0986-36-3010
45	Ⅰ － 5	都城原木市場 株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833番地1	0986-22-4865
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3326
44	Ⅱ － 6	株式会社 井上製材所		877-0312	大分県日田市上津江町上野田64-2	0973-55-2021
44	Ⅱ － 7	株式会社 小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
40	Ⅱ － 8	有限会社 栗田製材所		839-1404	福岡県うきは市浮羽町西隈上169-8	0943-77-2229
44	Ⅱ － 9	株式会社 武内製材所		877-0054	大分県日田市琴平町951-1	0973-23-6175
40	Ⅱ － 10	有限会社 東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町大字富永1779-1	0943-75-4775
45	Ⅱ － 11	外山木材 株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18街区7号	0986-22-0176
45	Ⅱ － 13	持永木材 株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-22-2279
45	Ⅱ － 17	堀正製材・建設		889-1912	宮崎県北諸県郡三股町大字宮村2930-6	0986-52-0568
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
14	Ⅲ － 14	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
40	Ⅲ － 15	坂本産業 株式会社		830-0032	福岡県久留米市東町27-13	0942-83-1717
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 16	ナイスプレカット株式会社　九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2-5-12	093-591-2888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 18	株式会社ナカガワ		839-0809	福岡県久留米市東合川4-3-26	0942-27-9812	○	
40	Ｖ － 19	株式会社REN STYLE		839-1321	福岡県うきは市吉井町７３４番地１	0943-76-9833	○	
40	Ｖ － 20	株式会社 若杉建設		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町大字植木５６９－２	092-935-6668	○	
40	Ｖ － 22	株式会社ハミングホーム		839-1233	福岡県久留米市田主丸田主丸５３５番１	0943-72-0743	○	
40	Ｖ － 23	今村建設		830-0406	福岡県三潴郡大木町大字前牟田３９７	0944-32-0534	○	
40	Ｖ － 24	有限会社 大津建設		839-0252	福岡県柳川市大和町栄３２０－２	0944-76-0334	○	
41	Ｖ － 25	有限会社 山田建設		841-0046	佐賀県鳥栖市真木町２０５０－１２	0942-83-7401	○	
40	Ｖ － 26	有限会社熊谷建設		838-1307	福岡県朝倉市古毛１４９８	0946-52-3639	○	
41	Ｖ － 27	有限会社 森園建設		842-0033	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田１８３８－２	0952-53-2042	○	
40	Ｖ － 28	千代田建設		839-1225	福岡県久留米市田主丸町菅原１６２２－５	0943-72-3961	○	
40	Ｖ － 29	有限会社野口住建		830-0416	福岡県三潴郡大木町八町牟田１６３０	0944-32-0083	○	
40	Ｖ － 30	石橋建設		839-1216	福岡県久留米市田主丸町中尾226-3	0943-73-3331	○	
41	Ｖ － 32	有限会社 江島建設		849-0121	佐賀県三養基郡上峰町大字江迎５２８－２	0952-52-5254	○	
40	Ｖ － 33	株式会社宝満建設		818-0138	福岡県太宰府市吉松2丁目8番8号	092-922-2871	○	
40	Ｖ － 34	古賀工務店		816-0932	福岡県大野城市瓦田５丁目９－２０	092-581-4614	○	
40	Ｖ － 35	?田建築		830-1213	福岡県三井郡大刀洗町春日２７－１	0942-77-1645	○	
41	Ｖ － 36	原住建		841-0202	佐賀県三養基郡基山町長野７７４－１	0942-92-2493	○	
40	Ｖ － 38	株式会社 木楽建築工房		830-0116	福岡県久留米市三潴町清松３７８－１	0942-55-2065	○	
40	Ｖ － 39	アトリエ・林田設計工房 一級建築士事務所		830-0817	福岡県久留米市山川町359-1	0942-43-7824	○	
40	Ｖ － 40	かまち設計		832-0007	福岡県柳川市金納43-1	0944-72-9740	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							21	○	○
40	Ⅵ - 18	79746	株式会社ナカガワ		839-0809	福岡県久留米市東合川4-3-26	0942-27-9812	○	
40	Ⅵ - 19	79716	株式会社REN STYLE		839-1321	福岡県うきは市吉井町734番地1	0943-76-9833	○	
40	Ⅵ - 20	79677	株式会社 若杉建設		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町大字植木569－2	092-935-6668	○	
40	Ⅵ - 21		有限会社 大隈建築		834-0014	福岡県八女市忠見1261-3	0943-23-0411	○	
40	Ⅵ - 22	79753	株式会社ハミングホーム		839-1233	福岡県久留米市田主丸田主丸535番1	0943-72-0743	○	
40	Ⅵ - 23	79869	今村建設		830-0406	福岡県三潴郡大木町大字前牟田397	0944-32-0534	○	
40	Ⅵ - 24	79982	有限会社 大津建設		839-0252	福岡県柳川市大和町栄320－2	0944-76-0334	○	
41	Ⅵ - 25	80156	有限会社 山田建設		841-0046	佐賀県鳥栖市真木町2050－12	0942-83-7401	○	
40	Ⅵ - 26	80005	有限会社熊谷建設		838-1307	福岡県朝倉市古毛1498	0946-52-3639	○	
41	Ⅵ - 27	80157	有限会社 森園建設		842-0033	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田1838－2	0952-53-2042	○	
40	Ⅵ - 28	79906	千代田建設		839-1225	福岡県久留米市田主丸町菅原1622－5	0943-72-3961	○	
40	Ⅵ - 29	80032	有限会社野口住建		830-0416	福岡県三潴郡大木町八町牟田1630	0944-32-0083	○	
40	Ⅵ - 30		石橋建設		839-1216	福岡県久留米市田主丸町中尾226-3	0943-73-3331	○	
40	Ⅵ - 31		森田建匠		830-0111	福岡県久留米市三潴町西牟田6410-23	0942-65-0315		○
41	Ⅵ - 32	80155	有限会社 江島建設		849-0121	佐賀県三養基郡上峰町大字江迎528－2	0952-52-5254	○	
40	Ⅵ - 33	79826	株式会社宝満建設		818-0138	福岡県太宰府市吉松2丁目8番8号	092-922-2871	○	
40	Ⅵ - 34	79862	古賀工務店		816-0932	福岡県大野城市瓦田5丁目9－20	092-581-4614	○	
40	Ⅵ - 35	80040	?田建築		830-1213	福岡県三井郡大刀洗町春日27－1	0942-77-1645		○
41	Ⅵ - 36	80107	原住建		841-0202	佐賀県三養基郡基山町長野774－1	0942-92-2493	○	
40	Ⅵ - 37	79924	中村建設		832-0825	福岡県柳川市三橋町江曲206-1	0944-63-7096	○	
40	Ⅵ - 38	79708	株式会社 木楽建築工房		830-0116	福岡県久留米市三潴町清松378－1	0942-55-2065	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ － 18	79746	株式会社ナカガワ	23 戸	15 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 19	79716	株式会社REN STYLE	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
40	Ⅵ － 20	79677	株式会社 若杉建設	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下		○	
40	Ⅵ － 21		有限会社 大隈建築	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 22	79753	株式会社ハミングホーム	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
40	Ⅵ － 23	79869	今村建設	4 戸	8 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
40	Ⅵ － 24	79982	有限会社 大津建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下			○
41	Ⅵ － 25	80156	有限会社 山田建設	3 戸	6 戸	1 戸	1 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 26	80005	有限会社熊谷建設	3 戸	3 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
41	Ⅵ － 27	80157	有限会社 森園建設	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 28	79906	千代田建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 29	80032	有限会社野口住建	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
40	Ⅵ － 30		石橋建設	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 31		森田建匠	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
41	Ⅵ － 32	80155	有限会社 江島建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 33	79826	株式会社宝満建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 34	79862	古賀工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 35	80040	?田建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
41	Ⅵ － 36	80107	原住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 37	79924	中村建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 38	79708	株式会社 木楽建築工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）台風地震に強い九州樹の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）樹の家創る築優会	（結成年）2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0241-0694	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	高温多湿な夏を涼しく、冬暖かく快適な家とするため、断熱性能を重視し、平成28年度省エネ基準を達成する性能とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・軟弱地盤でも安心な家となるよう、軟弱地盤ではスウエーデンサウンディング試験法と、表面探査法を併用し調査する。 ・日射遮蔽に西側の窓はLow－Eガラスとする。　・冬季 のヒートショック防止のため、浴室の土間全面に断熱材を施工する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・飛来物への対策として、室内物干し設備を設置する。　・ 計画換気第三種の場合は、外部吸気口はフィルター付とする。	◎
④ ①～③の背景	【①の背景】　・ 地球温暖化により、夏がより高温多湿になっている。　【②の 背景】　・平成28年 熊本地震も発生し、当グループのエリアにも震度5強の揺れにより被害が発生した。　・当グループに おける地域型住宅の供給エリアにも、複数の活断層が確認されている。　・有明海沿岸部に、 地盤が軟弱な地域が比較的多い。　【③の背景】 ・春先には黄砂やPM2.5の影響を受け、洗濯物を外に干すことが出来ない日が多い。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当会の地域型住宅の供給エリアは、平成28年熊本地震の発生により震度5強の揺れによる被害が発生したエリアである。地震発生後はお施主様の耐震性への関心の度合いも、以前と比較すると高くなっている。震度7レベルの地震が、複数回繰り返し発生することを念頭に、耐震性能を重視し、耐震等級3相当を目標とする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材以外では、床下地に関して厚さ28㎜×910㎜×1820㎜の針葉樹合板を施工する事や、屋根面に関しては、垂木は45㎜×75㎜を基本とし、その上に針葉樹合板の、厚さ12㎜ 910㎜×1820㎜を施工する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材は施工方法（吹付・吹き込み・充填）によりメーカーと商品を統一する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：台風地震に強い家とするため、2階や3階の床には、針葉樹合板24ミリ以上（ネダレス合板）を用いた、剛床仕様としている。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネ設備や断熱材は、使用するメーカーと商品をできる範囲内で統一し、在庫状況や納期の確認がスムーズに行えるようにする。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工物件のプレカット情報をもとに、地域材の情報等の資材発注作業と連携し行う事により、納期遅れや資材不足をなくす。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局担当者と施工事業者により、材料の施工性や性能について、具体的な意見を収集し、改善や工夫を行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局より施工事業者に向けて、地域材の情報や省エネ設備等の新商品の情報を、毎月1回以上、メールや郵便にて周知する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：当会は、住宅金融支援機構の定めるフラット35の設計・施工基準を基に、グループの施工基準を整備する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：当会の施工構成員は民法改正を視野に、完成引き渡しまでの間に、お施主様と立会いの下、見積り内容との整合を、現場にて相互に確認する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：お客様にとって理解しやすく、トラブルの発生を防止するため、落ち合わせや、見積書の記載には業界用語の仕様を減らし、類似した製品が多い設備機器等は、メーカー名や製品の品番までを、お客様にわかりやすく配慮し記載する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：会でパンフレットを作成する。会員はお客様への説明や、構造・完成見学会等のイベント開催時に使用し、地域型住宅や会の情報を地域に普及するように活動を行う。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：当会の事業者において、若い人材雇用のため週休2日制の導入を進め、将来的には全社において週休2日を目標とする。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：有資格者、技能士に対する資格手当の見直しと拡充を推進する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：全国健康保険協会や国民健康保険、国民年金への加入を推奨する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：企業や市町村等が行っている健康診断を、年1回以上受診をし、健康管理に役立てるよう推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域での認知度向上に向けて、構造見学会と完成見学会を各1回開催し、新聞広告による見学会の案内と、地域への地域型住宅の提案と、地域に向けた広報活動を行う事により、グループと地域型住宅を広く周知する。				○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）台風地震に強い九州樹の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）樹の家創る築優会	（結成年）2012　年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0241-0694		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の「いえかるて」に住宅履歴情報の登録を行う。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」正会員である第三者機関（プロパティオン等）	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施主ごとの図面、点検結果の登録状況を事務局IDで直接確認	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：会で30年間の維持管理計画表を作成し、施工事業者が維持管理計画表に記載された点検時期に、記載内容を基本に点検する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：30年間維持管理表の点検年数により、補修や取り替えの提案する部位を記載し実施する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」の点検結果チェックシートの登録状況を年2回確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：維持管理については資材メーカーの専門家を招き、勉強会・講習会を開催する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が運営するDIY店を利用し、年１回DIY体験会を行う。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が設置している常設型の体験型ショールームを利用し、年4回設備の相談会を行う。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：会に維持管理委員会を設置し、グループ内より委員を選出する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：OB顧客への、施工事業者と事務局の担当者による同行巡回訪問を行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：倒産や廃業した構成員のOB施主へのアフターサービスは、グループ事務局を中心に対応する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：毎年開催の住宅資材イベントで開催される、弁護士による瑕疵対応等のセミナーに参加する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		前回ブランド化事業時に、構成員の倒産を経験したことから、工務店の倒産を防止する目的で、専門家による「工務店経営塾」を開催し、より健全な経営体質への、体質強化をはかる。				◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：住宅の省エネ化に向けて、資材メーカーの専門家を講師に招き、断熱材・省エネ設備・蓄電池等の勉強会、研修会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長寿命型以外の高度省エネ型についても、劣化対策3等級を目標とする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴の登録状況を画像とチェックシートにより、年2回確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：会の中期計画として、２年後には7割の構成員が補助金の活用実績を持ち、４年後には全ての施工事業者が経験事業者になることを目標とする。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：会員相互による現場見学会を活用した、勉強会や相談会を実施し、未経験者にも理解しやすい方法で勉強の場を増やし、技術力向上に貢献できるよう行う。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者は地域の見込客への住まいに関する情報提供を行う。販売店は施工事業者からの新築等の情報を細かく管理し、製材事業者及び、プレカット工場に速やかに連絡する	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　24		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　24		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局より、省エネ技術講習会の開催日時の情報を連絡し、受講できるようサポートする。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施工事業者を中心に、構成員に長期優良住宅や認定低炭素住宅、一次エネルギー消費量等級5を基準とした、住宅建築資金の融資や、フラット35Sなどの制度内容や、税制優遇措置等の勉強会を開催し、知識を習得する。				○

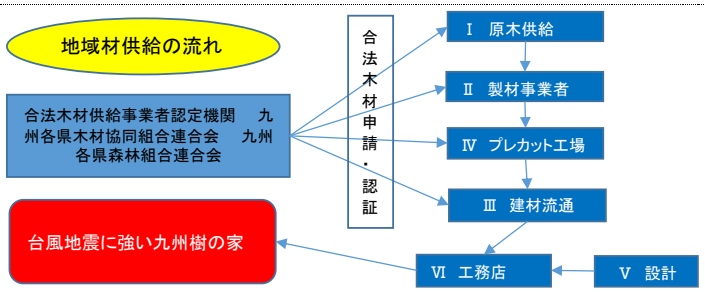
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）台風地震に強い九州樹の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）樹の家創る築優会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0241-0694	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主要構造材（土台、柱、梁、桁）の50%以上に、合法木材（国内）を使用する。 【例】 ・土台 は合法木材（国内）の桧を使用する。 ・柱、梁、桁 は合法木材（国内）の杉を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	【地域材の取り組み】 ・供給面と価格面を考慮し九州の合法木材を使用する 但し、右記のルート図は代表的な例であり、例外もある。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局により地域材の在庫状況を、毎月１回以上、メール又は郵便にて情報を伝える。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局により地域材の価格情報を、毎月１回以上、メール又は郵便にて情報を伝える。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：プレカット打ち合わせ時に、加工時期及び上棟時期の確認を行い、地域材の必要数量を把握し、製材所への納期確認等を行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　430枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定数　100坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（３×６換算）　30枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（３×６換算）　20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室の畳には、福岡県・熊本県産のイ草を使用している	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：有田焼職人の手による陶磁器製手すりを活用し、陶磁器の色艶、伝統的な文様を積極的に取り入れ活用している。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：九州の家の特徴は、南面に広い窓を設置するなど、開放的な家が多い。当会ではLow―Eガラスの採用と、台風対策として雨戸を取り付けるよう設計する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：九州は春先から初夏、初秋から初冬までの期間は、窓を開けて自然の風を採り入れて快適に暮らす習慣が多い。季節ごとの風を採り入れ、快適な住まいになるよう設計する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：当会の地域型住宅の供給エリアには、福岡県「福岡型長期優良住宅プロジェクト」があり、当会の取り組みは、この制度に合致する取り組みであるため継続して行う。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：桧や杉のフローリング及び、羽目板を積極的に使用し、床にくつろぎ、家族が憩える自然素材を使用した空間の提案を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		当グループとして、室内に壁紙を施工する場合は、四国産「土佐和紙」の壁紙を使用することを推奨している。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	展示会やイベントの粗品として、東北地方被災地の物産品を活用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	主要構造材以外の羽柄材（垂木、間柱、筋交い、野地板等）にも積極的に熊本県産材を使用する。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）台風地震に強い九州樹の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）樹の家創る築優会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0241-0694	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当グループが取り組む「木造住宅」の特徴

【ゼロエネルギー住宅の特徴】　　当グループの供給エリア（地域区分5地域、6地域、7地域）

・外皮平均熱貫流率　UA値＝0.6以下とし、将来的には0.5を達成できるよう努力する。

・太陽光を除くエネルギー削減量　R0値＝20％以上とする。

・BELS認証による評価を活用する。

【使用する設備の例】

・LED照明を使用し、全ての機器において白熱灯を使用しない。

・高効率給湯器は電気ヒートポンプ給湯器（JIS効率：3以上）、風呂給湯器（追い炊きあり）とする。

・浴槽は高断熱浴槽とする。

・高効率エアコンの採用を推奨する。

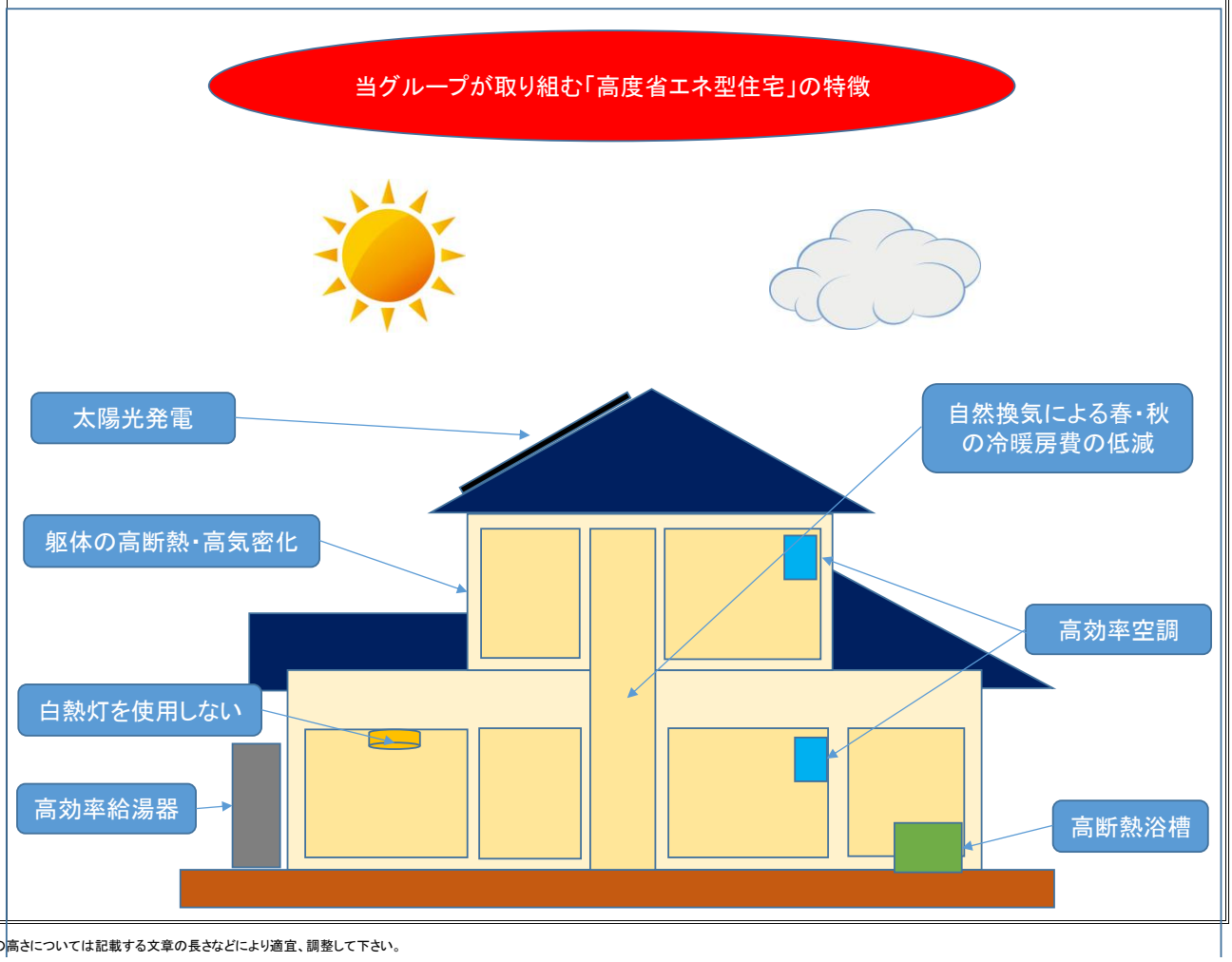
【性能向上計画認定住宅・認定低炭素住宅の特徴】

・（使用する設備の例）

・屋内の冷暖房にはルームエアコンを設置し、照明設備はすべての機器において白熱灯を使用しない。

・給湯設備は、ガス給湯器（JIS効率85％）又は、電気ヒートポンプ給湯器（JIS効率3以上）を使用する。

・水栓金具は、2バルブ水栓以外の水栓を使用する。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。